

令和8年度 江東区立第二亀戸中学校 生徒心得

自ら正しい判断をし、自分の行動に責任をもち、「当たり前のことを、当たり前ができる」

- 1 服装や身だしなみを正しくしよう。
- 2 授業に集中しよう。
- 3 時間を守ろう。
- 4 常に自ら挨拶や返事をしよう。
- 5 正しい言葉遣いをしよう。

1 登校・下校

- (1) 校舎に入ることができる時刻は7：50からとする。ただし、部活動の朝練習は顧問の指示により、7：20から8：00まで活動ができる。
- (2) 8：25までに着席し、出欠確認を行う。朝の活動は8：25の着席に間に合うように終了する。
- (3) 8：25以降に登校した場合、正門の横の扉のインターホンを押して「学年・組・氏名」を伝えて入ること。その後、必ず職員室に寄り、登校したことを必ず報告してから教室に向かう。
- (4) 朝礼のあるときは出欠確認後、廊下に並び体育館に静かに移動する。
- (5) 欠席、遅刻、早退の連絡は、保護者がすぐ一・電話等で連絡する。(電話連絡は7：45から8：10まで)
- (6) 登校後は許可なく外出しない。
- (7) 交通ルールを守り、寄り道・買い食いなどはしない。自転車通学は禁止とする。
- (8) 部活動の最終下校時間 夏 3月～文化祭 18：30 冬 文化祭～2月末 18：00

2 学習

- (1) 始業のチャイムが鳴る前に席に着く。(チャイム着席)
- (2) 授業に必要なものは授業の開始前に全て用意しておき、先生が来るまで静かに待つ。授業開始後に教室に取りに戻ることがないように注意する。
- (3) 教科係は、授業の前日(講師の先生の場合は授業終了後)までに教科担任の先生に授業の持ち物等を聞きに行き、帰りの学活で連絡する。
- (4) 教室のロッカーには、個人管理で教科書などを置いてよい。宿題や家庭学習に必要な物は持ち帰る。
- (5) 授業用具の貸し借りはしない。ただし、先生から指示があった場合はそれに従う。
- (6) 宿題や授業用具の忘れ物をしない。

3-1 休み時間(10分休み、次の授業の準備時間)

- (1) 教室・廊下で他人の迷惑になる行動をしない。
- (2) 次の授業の準備をする。
- (3) 校内放送が流れたら活動をやめ、放送が終わるまできちんと静かに聞く。
- (4) 原則、他の学年の教室前の廊下は歩かない。
- (5) 原則、トイレは決められた場所を使う。1年生→1階 2年生→4階 3年生→3階
- (6) 他のクラスの教室には入らない。ただし、少人数授業で、他のクラスに入る場合を除く。
- (7) 休み時間中、chromebook は学習以外では使用しないこと。また、chromebook のカメラの起動は教員の許可があった時のみ使用可能とする。

3-2 昼休み

- (1) 開放されている場所（体育館、校庭、図書室）で過ごしてよい。
- (2) 開放場所は学年別のローテーションで割り当てられたところで約束を守って過ごす。
- (3) 体育館・校庭では、開放日のボール貸し出し担当の生活委員に生徒証を渡し、生徒証と交換で学年別の貸し出し用ボールを使用して遊んでよい。ただし、ボールを蹴る行為は、禁止とする
- (4) 図書室は静かに読書をして過ごすこと。ただし、教員の指示または許可がある場合は学習に利用することを認める。
- (5) 屋上を開放して使用するときは、原則、屋上では座って会話をして過ごすこと。柵から外を覗くことは厳禁とする。ただし、バスケットゴールの使用は可とする。
- (6) 約束が守れない行為があった場合には、開放を中止する。

4 服装

二亀中には、衣替え移行期間はありません。自ら、自分の体調や気候によって適切な服装を判断します。登下校時のブレザーの着用は義務ではないので、気候に応じて着脱を判断しましょう。ただし、儀式的行事・〇〇式という行事や校外学習では指定されたものを着用します。

(1) 新標準服（令和8年度より全校生徒が対象）

	タイプ	上	下
冬 用	ブレザータイプ 【Ⅰ型】	・ブレザー *ネクタイを着用する。	・スラックス *黒のベルトをすること。 (素材は革・合皮)
	ブレザータイプ 【Ⅱ型】	・ブレザー *ネクタイ or リボンを着用する。	・スラックス or スカート *スカート丈は、膝が隠れる長さ。
夏 用	ポロシャツタイプ	・紺の半袖ポロシャツ（学校指定） *第1ボタンは開けてもよい。 *ポロシャツはスラックス or スカートにしまうこと。	・スラックス or スカート *スカート丈は、膝が隠れる長さ。

(2) 靴下

- ・ソックスは白色（スクールソックス）とする。くるぶしまでの短い物やハイソックスは履かない。
*ワンポイントまでは可だが、色物やラインは不可。

(3) アンダーウェア

- ・アンダーウェアは着用し、すそやそでは出さず、上着の下に収まるように着用する。
*アンダーウェアは外から見えないものを着用する。

(4) 履物

- ・上履きと下履きの区別をはっきりさせ、校舎を汚さないように努める。

上履き 指定された学年色ラインの運動靴

* 令和8年度 1年生→緑色 2年生→赤色 3年生→青色

下履き 運動に適したシューズ

* 色の指定は無いが、華美でないもの

(5) タイツ

- ・タイツの色は黒のみとする。レギンスやストッキングは不可。

(6) セーター

- ・紺色Vネックの「スクールセーター」(ワンポイントまで可)のみとする。

*編み込みタイプは不可

- ・手が隠れるような着方やすそをだらしなく伸ばした着方をしない。
- ・廊下で標準服を脱いでセーターだけで過ごすことは不可。
- ・ポロシャツの上にセーターの着用は不可とする。

*教室内の冷房が寒い場合は、ポロシャツの上に教室のみ体育の長袖ジャージの着用は可

(7) コート

- ・スクールコート、Pコート、ダッフルコートのみ可とする。
- ・色は黒、紺、グレーのみで無地のものとする。

(8) マフラー(ネックウォーマー含む)、手袋

- ・色や形状が派手でないものとする。

(9) その他

- ・原則、校舎内ではコート類、マフラー、手袋はつけない。

*職員室に入るときは必ずはずすこと

5 身だしなみ

「身だしなみ」とは、時と場所、場合に応じて正しく清潔な状態にすることで周囲に合わせ、「相手を嫌な気分にはさせないこと」を言います。一方で、「おしゃれ」とは、自分の好きなアイテムでコーディネートして「自分を満足させること」を言います。標準服はフォーマル(正装)な衣服なので、ふさわしい「身だしなみ」を身につけることを心がけましょう。

(1) 頭 髪

- ・中学生らしいさわやかな髪型を心がけること。

*入試や面接にふさわしい髪型を自ら考え、判断すること

- ・前髪は目にかからない程度とする。
- ・後ろ髪は肩にかからないようにする。
- ・髪が肩にかかる場合は結ぶ。髪を束ねるゴムの色は黒・紺・茶とする。ヘアピンの色は黒のみ。
- ・脱色、染色、パーマ等の手を加えない。また、整髪料などは使わない。

(2) 化粧や香水などはしない。

(3) まゆ毛はそったり、抜いたりせず自然なものとする。

(4) まつ毛や目は自然な状態を保つこと。

(5) 清潔なタオルやハンカチ、ティッシュなどを用意する。

(6) 爪は短く切り、清潔に保つこと。

(7) ピアス・ネックレスなど、アクセサリー類は身に着けない。

6 所持品

- (1) 学習に必要なものは前日に整えておく。
- (2) 所持品には必ず記名する。他人のものは無断で使わない。
- (3) 学習に関係のないものは持ってこない。
- (4) お金を持ってきた場合は、朝の学活で先生に預ける。集金関係は必ず朝に提出する。
ただし、不要なお金は持ってこない。金銭の貸し借りはお互いにしない。
- (5) 通学バッグの飾り（キーホルダー等）は、他人との区別のために**1つだけ**ならつけてもよい。
* 通学バッグの飾り大きさは、手のひらに収まる程度の大きさのもとする
- (6) 水筒は年間を通じて許可する。飲用は休み時間、放課後のみとする。中身は水、スポーツドリンク、お茶類とする。ペットボトルのままではなく必ず水筒に移して持参すること。感染症予防のため他の人にあげないこと。

7 暑さ対策

- (1) 汗ふきシート
 - ・無香料の汗拭きシートのみ使用可とするが、ゴミは持ち帰ること。制汗スプレーの使用は不可である。
 - ・使用していい時間と場所は、休み時間に更衣室、トイレのみとする。
- (2) 日傘
 - ・使用は可とする。
- (3) 冷感グッズ
 - ・「冷却タオル（冷感タオル）」「クールネックリング」「冷たいパック」を使用することは可とする。
ただし、校内での使用は控えること。
 - ・登下校時に使用するときは、マナーや自他の安全を考えて使用すること。
- (4) ペットボトル
 - ・部活動で校外に出るときなど、水分不足が考えられる場合、顧問の許可のもとで持参することは可とする。ただし、衛生面から、直接飲むことは禁止とし、水筒に移してから飲むこと。
 - ・部活動の登下校時や移動時にペットボトルを購入することは禁止とする。

8 寒さ対策

- (1) カイロ
 - ・使用することは可であるが、学校に捨てることは禁止とする。（自宅で捨てること）
- (2) 膝掛け（ブランケット）
 - ・使用することは可とする。
 - ・膝掛けは教室内でのみ使用可とする。特別教室へ移動するときは持って移動すること。

9 その他

- (1) 破損箇所を見つけた場合は必ず報告する。
- (2) 防火扉には火災報知器が反応するので、触れないように注意すること。
- (3) 冷暖房等、教室内の機器のスイッチは、指示なくさわらないこと。
- (4) 教室移動のときは、必ず消灯すること。
- (5) 2階以上の教室の窓には、ストッパーがついているため、外れないよう丁寧に窓を開閉すること。